

第 3 9 期

中間事業報告書

平成 16 年 10 月 21 日から
平成 17 年 4 月 20 日まで



株式会社 **オリバー**

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第 39 期上半期（平成 16 年 10 月 21 日から平成 17 年 4 月 20 日まで）を終了いたしましたので、ここに中間事業報告書をお届けし、営業の概況をご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益に改善が見られ緩やかながらも景気は回復基調にありましたが、原油・鋼材価格の高騰など、不安定な状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは企業価値向上のため利益体質の強化を図るべく、今後の成長が見込まれる市場に向けた機能性、独自性の高い商品の開発や、快適空間を創造し提案する顧客指向型ソリューションビジネスを積極的に提供してきました。また、グループをあげて、コンプライアンスの徹底、遵守を図ってまいりました。

この結果、当上半期の連結売上高は 11,108 百万円となりました。利益面では、引き続き経営資源の選択と集中により経営効率を高めるとともに、コスト構造を見直し、更なる経費の削減に取り組んだ結果、連結経常利益は 1,096 百万円となり、連結中間純利益は 551 百万円となりました。

主なセグメント別には次のとおりであります。

家具・インテリア事業

家具・インテリア事業につきましては、市場別営業を強化するとの観点から、より専門性を高めた提案型営業と海外調達を拡大し、コスト競争力のある商品開発に努めました。また、当上半期は名古屋地区での大型プロジェクト案件にも積極的な営業活動を展開しました結果、売上高は 10,001 百万円となりました。

部門別では、オフィスインテリア部門につきましては、OEM商品の充実、環境適応商品の開発につとめました結果 2,675 百万円となりました。店舗インテリア部門は一部

外食産業の新規出店の抑制がありましたが、海外調達品の拡大によるコスト競争力の強化と、新たな販売チャンネルの開拓につとめました結果 2,389 百万円となりました。施設インテリア部門は北欧家具、国産オリジナル家具等の各種施設向商品を充実させるとともに、「文教」カタログや、医療施設用備品パンフレットを発行し、営業をきめ細かく展開しました結果売上高は 3,074 百万円となりました。ホームインテリア部門は取扱商品や販売先を見直した結果、売上高は 1,001 百万円となりました。

放送・通信事業

ケーブルテレビ放送・通信業界は放送通信事業を融合しトリプルサービス 映像・インターネット・IP 電話 を光ファイバーで行う企業も出現し、これらの企業と価格、品質、サービス面で厳しい競争を行っております。こうした中で放送面につきましては、地域密着の番組編成や、デジタルハイビジョン放送の開始に向けた取組みに注力しました。一方、通信におきましては、幅広い顧客を確保するためにサービスメニューの拡大やセキュリティ対策を強化するなどの利便性を充実しました。この結果売上高は 1,103 百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、設備投資の回復や好調な輸出等に牽引される一方で、米国や中国における経済減速の懸念や素材価格の高騰もあり予断を許さない状況で推移するものと思われます。

このような状況の中で、当社グループは各事業会社が収益重視の方針のもとに成長戦略を策定し、更なる発展と進化を続けていきます。また、事業領域の拡大および既存事業領域にとらわれない新しい商品やサービスを提供するよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成 17 年 7 月

取締役社長

大川博美

業績の推移

区 分	期 別	当 上 半 期 〔16.10.21 から 17. 4.20 まで〕	前 上 半 期 〔15.10.21 から 16. 4.20 まで〕	前 期 〔15.10.21 から 16.10.20 まで〕
売 上 高 (百万円)		9,964	9,717	18,416
中間(当期)純利益 (百万円)		527	561	900
1株当たり中間(当期)純利益 (円)		39.63	41.13	62.64
総 資 産 (百万円)		26,495	26,218	24,826
純 資 産 (百万円)		17,536	17,208	16,910

(注) 1株当たり中間(当期)純利益は、期中平均発行済株式総数(自己株式数控除後)に基づいて算出し、小数点以下第3位を四捨五入しております。

品目別売上高

区 分	当 上 半 期 〔16.10.21 から 17. 4.20 まで〕		前 上 半 期 〔15.10.21 から 16. 4.20 まで〕		前 期 〔15.10.21 から 16.10.20 まで〕	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
オフィスインテリア	2,675	26.8	2,497	25.7	4,656	25.3
店舗インテリア	2,389	24.0	2,275	23.4	4,416	24.0
施設インテリア	3,074	30.8	3,035	31.2	5,778	31.4
ホームインテリア	1,001	10.1	1,165	12.0	2,054	11.1
機器・その他	823	8.3	744	7.7	1,510	8.2
合 計	9,964	100.0	9,717	100.0	18,416	100.0

会社の概要 (平成 17 年 4 月 20 日現在)

設 立	昭和 42 年 12 月 21 日
岡 崎 本 社	愛知県岡崎市藪田一丁目 1 番地 1 2
東 京 本 社	東京都江戸川区西葛西六丁目 2 7 番 1 9 号
事 業 内 容	総合インテリア製造・販売
資 本 金	63 億 6,249 万 8,520 円
発行済株式の総数	13,606,053 株
株 主 数	834 名
従 業 員 数	365 名

役 員 (平成 17 年 4 月 20 日現在)

取締役社長 (代表取締役)	大 川 博 美
取締役副社長	中 根 研 吉
専務取締役	黒 川 幸 雄
専務取締役	大 川 実
常務取締役	村 上 周 一
常務取締役	大 川 和 昌
取 締 役	福 岡 博 之
取 締 役	菅 原 一 信
取 締 役	黒 屋 洋 明
常勤監査役	三 好 威 宏
監 査 役	神 尾 英 雄
監 査 役	大 島 俊 明
監 査 役	内 田 安 彦

(注) 常勤監査役三好威宏氏、監査役神尾英雄氏および監査役内田安彦氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第 18 条第 1 項に定める社外監査役であります。

中間貸借対照表

(平成17年4月20日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	12,616,851	流動負債	8,367,782
現金及び預金	4,838,524	支払手形	3,602,488
受取手形	2,105,140	買掛金	1,943,486
売掛金	4,551,897	短期借入金	1,700,000
棚卸資産	826,638	一年内返済予定長期借入金	24,400
繰延税金資産	111,991	未払法人税等	386,188
その他	210,661	賞与引当金	164,900
貸倒引当金	28,000	その他	546,318
固定資産	13,878,728	固定負債	591,001
有形固定資産	5,529,528	長期借入金	200,000
建物	2,570,124	退職給付引当金	97,286
土地	2,785,613	繰延税金負債	283,025
その他	173,789	その他	10,690
無形固定資産	21,738	負債合計	8,958,783
投資その他の資産	8,327,462	資 本 の 部	
投資有価証券	6,238,552	資本金	6,362,498
その他	2,175,703	資本剰余金	5,401,276
貸倒引当金	86,794	資本準備金	5,401,276
		利益剰余金	5,022,839
		利益準備金	192,815
		任意積立金	3,712,174
		中間未処分利益	1,117,849
		その他有価証券評価差額金	1,131,773
		自己株式	381,591
		資本合計	17,536,796
資産合計	26,495,580	負債及び資本合計	26,495,580

- (注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 3,212,997 千円
 2.記載の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

〔平成 16 年 10 月 21 日から
平成 17 年 4 月 20 日まで〕

(単位：千円)

科 目		金 額	金 額
経常損益の部	営業損益の部	営業収益	9,964,098
		売上高	9,964,098
		営業費用	9,027,305
		売上原価	7,141,824
		販売費及び一般管理費	1,885,480
		営業利益	936,792
	営業外損益の部	営業外収益	51,667
		受取利息	1,131
		有価証券利息	1,628
		その他の	48,906
	営業外費用	49,697	
	支払利息	19,438	
	その他の	30,258	
	経常利益	938,762	
特別損益の部	特別利益	13,636	13,636
	投資有価証券売却益	13,636	
	特別損失		35,177
	投資有価証券売却損	116	
	会員権評価損	17,900	
	役員退職慰労金	16,769	
	その他の	392	
税引前中間純利益			917,220
法人税、住民税及び事業税			361,804
法人税等調整額			28,349
中間純利益			527,067
前期繰越利益			590,782
中間未処分利益			1,117,849

(注) 記載の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結貸借対照表

(平成17年4月20日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	13,781,437	流 動 負 債	8,880,680
現金及び預金	5,743,388	支払手形及び買掛金	5,663,698
受取手形及び売掛金	6,877,990	短期借入金	1,700,000
棚卸資産	838,427	一年内返済予定長期借入金	152,800
繰延税金資産	119,988	未払法人税等	460,499
その他	233,036	賞与引当金	182,427
貸倒引当金	31,394	その他	721,255
固 定 資 産	15,814,073	固 定 負 債	1,522,988
有形固定資産	8,359,957	長期借入金	858,800
建物及び構築物	5,084,555	退職給付引当金	106,298
土地	2,877,014	繰延税金負債	283,025
その他	398,388	その他	274,865
無形固定資産	111,382		
連結調整勘定	35,839	負 債 合 計	10,403,669
その他	75,542	少 数 株 主 持 分	
投資その他の資産	7,342,733	少数株主持分	1,442,206
投資有価証券	5,174,766		
保険積立金	1,400,963	資 本 の 部	
繰延税金資産	3,596	資本金	6,362,498
その他	850,201	資本剰余金	5,401,276
貸倒引当金	86,794	利益剰余金	5,255,550
		その他有価証券評価差額金	1,131,773
		為替換算調整勘定	19,871
		自己株式	381,591
		資 本 合 計	17,749,636
資 産 合 計	29,595,511	負債、少数株主持分及び資本合計	29,595,511

(注)記載の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

〔平成 16 年 10 月 21 日から
平成 17 年 4 月 20 日まで〕

(単位：千円)

科 目		金	額	
経常損益の部	営業損益の部	営業収益	11,108,435	
		営業費用	11,108,435	
		営業利益	9,999,927	
	営業外損益の部	営業外収益		7,977,033
		受取利息	8,837	
		受取配当金	11,734	
		その他の	29,823	
		営業外費用		2,022,894
		支払利息	21,120	
		その他の	40,806	
経常利益			1,108,508	
特別損益の部	特別利益		50,395	
	投資有価証券売却益	13,636		
	特別損失		61,927	
	投資有価証券売却損	116		
	会員権評価損	17,900		
	役員退職慰労金	16,769		
	その他の	392		
税金等調整前中間純利益			1,096,976	
法人税、住民税及び事業税			13,636	
法人税等調整額			35,177	
少数株主利益			116	
中間純利益			17,900	
税金等調整前中間純利益			16,769	
法人税、住民税及び事業税			392	
法人税等調整額			1,075,435	
少数株主利益			434,384	
中間純利益			30,502	
税金等調整前中間純利益			59,003	
法人税、住民税及び事業税			551,545	
法人税等調整額				
少数株主利益				
中間純利益				

(注) 記載の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

営業所のご案内(平成17年6月20日現在)

本店	☎(0564)27-2800	静岡支店	☎(054)280-1351
札幌支店	☎(011)866-3770	名古屋支店	☎(052)961-3431
仙台支店	☎(022)374-6961	大阪支店	☎(06)4705-0150
北関東支店	☎(025)281-0607	中四国支店	☎(086)226-4544
東京支店	☎(03)5674-9500	福岡支店	☎(092)473-8030
青森営業所	☎(017)731-2688	静岡営業所	☎(054)280-1351
宇都宮営業所	☎(028)637-2881	浜松営業所	☎(053)450-7755
高崎営業所	☎(027)361-1446	京都営業所	☎(075)525-3566
さいたま営業所	☎(048)645-1585	神戸営業所	☎(078)261-3381
千葉営業所	☎(043)247-6122	岡山営業所	☎(086)226-4544
立川営業所	☎(042)525-9371	広島営業所	☎(082)294-8090
横浜営業所	☎(045)231-2001	高松営業所	☎(087)861-1226
新潟営業所	☎(025)281-0607	北九州営業所	☎(093)963-1432
長野営業所	☎(026)243-9687	鹿児島営業所	☎(099)256-6468
金沢営業所	☎(076)223-5671		
盛岡出張所	☎(019)605-2030	豊橋出張所	☎(0532)41-2168
山形出張所	☎(023)684-5879	三重出張所	☎(052)961-3431
郡山出張所	☎(024)932-8805	松江出張所	☎(0852)31-8793
水戸出張所	☎(029)254-5881	松山出張所	☎(089)923-1964
松本出張所	☎(0263)26-0381	熊本出張所	☎(096)352-2226
岐阜出張所	☎(058)277-6326	沖縄出張所	☎(098)860-2009
沼津出張所	☎(055)968-3967		

株式のご案内

決 算 期	10月20日
利益配当金受領株主確定日	10月20日
中間配当金受領株主確定日	4月20日
定時株主総会開催時期	1月
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
1 単 元 の 株 式 数	1,000株
上 場	名古屋証券取引所 市場第二部
名 義 書 換 代 理 人	東京都港区芝三丁目 33 番 1 号 (〒105-8574) 中央三井信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	名古屋市中区栄三丁目 15 番 33 号 (〒460-8685) 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店 証券代行部 電話 (052)262 - 1520 (代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受け付けしております。

株主優待のご案内

毎年10月20日現在1,000株以上ご所有の株主各位に対し、下記の要領で「株主優待券」を発行いたします。

発行枚数	2枚
発行時期	毎年1月 定時株主総会終結後 (事業報告書に同封してお送りします。)
有効期限	翌年1月20日(当社の休業日の場合は前営業日)まで有効
優待方法	優待券ご持参の方に、当社の最新の総合カタログに掲載されている商品について、つぎの条件で、表示価格より50%割引いたします。 優待券1枚につき1回のご利用に限ります。 なお、1回でご購入される商品点数には制限はありません。 優待価格でのお取り扱いは、優待券1枚につき、カタログ表示価格合計100万円までとします。〔100万円を超えるご購入の場合は、50万円(100万円の50%)を割引きます。〕

ホームページのご案内

ホームページアドレス

<http://www.oliverinc.co.jp/>

<貸借対照表および損益計算書の掲載ページ>

<http://www.oliverinc.co.jp/kessan/index.html>



オリバーは、
中部国際空港
“セントレア”ウィングラウンジに、
ロビーチェア及び縁台ベンチ
5,200 席を納入致しました。



中部国際空港 ロビーチェア

株式会社 **オリバー**

岡崎本社 愛知県岡崎市藪田一丁目 1 番地 12 (〒444-2137)

TEL (0564) 27-2800 (代表)

東京本社 東京都江戸川区西葛西六丁目 27 番 19 号 (〒134-0088)

TEL (03) 5674-9500 (代表)